

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準について
退職給付引当金については職員の期末退職給与の要支給額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理について
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当預金	25,612,932	1,000,000	15,000,000	11,612,932
鈴木三郎助大賞基金預金	25,800,000	0	1,800,000	24,000,000
合 計	51,412,932	1,000,000	16,800,000	35,612,932

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
退職給付引当預金	11,612,932	(0)	(0)	(11,612,932)
鈴木三郎助大賞基金預金	24,000,000	(24,000,000)	(0)	(0)
合 計	35,612,932	(24,000,000)	(0)	(11,612,932)

4 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取寄付金計上による振替額	1,800,000
合 計	1,800,000